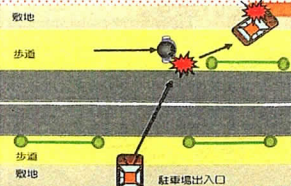


# 乗用車と歩行者の死亡事故発生!



令和5年6月5日(月)午後4時19分ころ  
町田市内の市道において、乗用車(80歳代男性)  
と歩行者の衝突事故が発生し、歩行者の60歳代  
男性が死亡しました。

高齢者の皆さま  
運転に不安をかかえる皆さま

事故を起こす前に...

## 運転免許の自主返納を考えてみませんか?



運転免許は、一部取り消しも出来ます。例えば、自動車は運転が不安だが原付のみ運転したい場合などです。

また、**運転免許を全て自主返納した方は**、提示すると様々な特典が受けられ、顔写真付きの身分証明書にもなる「**運転経歴証明書**」を申請することが出来ます。詳しくはお近くの警察署まで。



## 飲酒運転は犯罪です!! × 飲んだら乗らない車もバイクも自転車も!

都内では、飲酒運転による事故が昨年1年間で166件発生し、9名の方が亡くなっており、本年は昨年を上回るペースで発生しています。

町田署管内でも、飲酒運転による事故があとを絶ちません。飲酒運転者はもちろん、運転者以外の人も「同乗する・運転する人に飲酒させる・車両を貸す」などすると罰せられることがあります。他人事ではありません!

あなた自身はもちろん、周りの人にも飲酒運転させないことが重要です!

## 夏休み中も思いやり運転を

子供達の夏休み期間は学校の登下校がないため、普段より日中に子供の姿を多く目にします。いつも以上に不意な飛び出しに注意し、公園付近では特にスピードを抑え、思いやり運転をお願いします。

また、危険な場所を子供と一緒に考え、大人の皆さんから安全な横断方法などを具体的にくり返し教えてあげてください。

また、お出かけや旅行の計画は、時間に十分余裕を持って立てましょう。



令和5年(2023)  
町警だより7・8月号



【通巻203号】

編集・発行/警視庁町田警察署

# 令和5年上半期 オレオレ詐欺 激増

## 息子・市役所・警察官・銀行員

からの電話を信じないで!  
お金やカードを絶対に渡さないで!

ちよつとでも「?」とかんじたら**110番**  
俺だけど、  
電話のオレは俺じゃない!

町田警察署(042-722-0110) 町田防犯協会



在宅中でも留守番電話にし、『知らない番号の電話には出ない』という詐欺対策を実践し、**詐欺犯人と絶対に話をしないでください!**

もし、詐欺の電話に出てしまったら、すぐに切って、**110番通報**をお願いします!

町田新聞販売同業組合(一部を除く)は、地域に密着した活動を推進しています。この様な防犯情報については是非、ご近所の皆様にお知らせください。本紙は、同組合の協力を得て皆様にお届けしています。(裏面もご覧ください)

# アカミミガメ、アメリカザリガニが規制されました

令和5年6月1日から、外来生物法における条件付き特定外来生物に指定されました。違反すると3年以下の懲役若しくは300万以下の罰金、または併科となります。

**○ これからもできること**



捕獲



飼育

※ 販売・頒布を目的としないもの。

**✕ これからはできないこと**



輸入



販売・頒布・購入



放出

## 令和5年度第2回警視庁警察官採用試験について

類別	第1次試験	第2次試験	申込受付期間
男性	I類 9月17日(日)	10月7日(土)	8月14日(月)午前9時00分から 8月24日(木)午後5時00分まで
	III類 9月16日(土)	10月8日(日)	
女性	I類 9月17日(日)	10月9日(月)	
	III類 9月16日(土)		
行政職員III類	9月10日(日)	10月14日(土)	7月3日(月)午前9時00分から 7月31日(月)午後5時00分まで

- インターネット申込みのみとなります。
- 警察署等での「申込書・受験票」の配布は行っていません。
- パンフレットは、警察署、交番で配布しています。

### 【インターネット申込み】

警視庁採用サイトの「インターネット申込み」により、申込受付期間、申込方法等を確認し、申込みをしてください。  
申込受付期間中に申込完了したものを有効とします。時間に余裕を持って申込みをしてください。

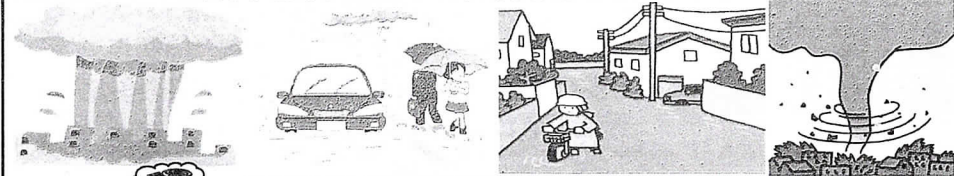
仕事と人生に誇りを。



METROPOLITAN POLICE DEPARTMENT RECRUITING 2023

# 大雨や台風から身を守ろう！

近年異常気象により大気が不安定になることが多く、「局地的大雨」が多発し、道路冠水や住宅浸水、土砂災害などの深刻な被害をもたらしています。



## 大雨が降り出したり、台風が接近してきたら

- ◎ **情報を収集する**  
テレビやラジオなどで気象情報の確認をしたり、避難情報が発令されていないか確認しよう。
- ◎ **外出を控え、危険な場所には近づかない**  
田畑や海、河川の様子を見に行こうとしないほか、修理や補強のために屋根の上に上らない。
- ◎ **万が一を考え、早めの避難をする**  
避難所への移動が危険と思われる場合は、近くのより安全と思われる建物へ移動しよう。

## 冠水した場所を歩くときは

- ◎ **傘、杖などで足下を確認しながら移動する**  
濁った水で地面が見えないため、側溝やマンホールのフタがはずれていないかなどを確認しよう。
- ◎ **水深が深いときは、運動靴を履く**  
長靴は水が入って重くなったり、ぶかぶかな長靴は脱げやすく、流されることもあるよ。

身の危険を少しでも感じたときや、自治体から「高齢者等避難」、「避難指示」等が発令された場合には、「大げさだよ!」、「自分は大丈夫!」などと考えずに、速やかに避難を開始しましょう。

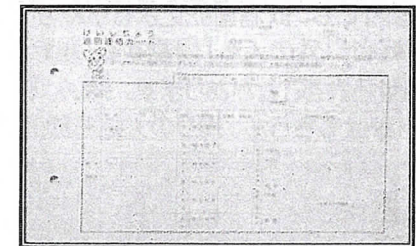


登山靴やアウトドアで使用するようなハイカットの靴があれば、靴底が頑丈で滑りにくいため、安全を守ることができるよ!

## 巡回連絡で被害防止の情報発信をしています



巡回連絡カード



「巡回連絡」は街の皆さんが安全で安心した暮らしができるように、ご家庭や会社を訪問して犯罪の予防や事故防止に役立つ情報をお知らせする活動です。

「巡回連絡カード」は事件、事故、災害などに遭われたときなど、非常の場合の連絡に役立つもので、記載にご協力をお願いしております。

例えば、迷子や高齢者を保護したときのご家族への連絡や、犯罪被害に遭われた被害者、被災された方のご家族への緊急連絡などに利用します。